



可也コミュニティセンター

しまてらす

2024年2月1日発行

糸島市志摩初 18 番地 3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.47 号



可也コミュニティ
センター



情報メール
いとしま



令和6年糸島市 二十歳のつどい

1月8日(月・成人の日)、令和6年の「二十歳のつどい」が、昨年7月1日にオープンした糸島市運動公園メインアリーナに会場を変更し、前原・二丈・志摩地区の対象者が一同に会する式典が行われました。

今年の対象者(平成15年4/2~平成16年4/1生まれ)は糸島市全体で972名。そのうち可也の対象者は80名でした。



二十歳を迎えられた皆さま、ご家族の皆さま、誠にありがとうございます、二十歳のみなさまのこれからの人生がさらに素晴らしいものになりますようお祈り申し上げます。

糸島市運動公園メインアリーナでの二十歳のつどいの式典の様子



◎ ご参加お待ちしております!



◎ 参加者追加募集(5名程度)

九州大学ジャグリングショー

ナインジャック

九大9JUC がやって来る☆

九州大学ジャグリングサークル「9JUC」の

皆さんによるジャグリングショーを開催します。

日時 2月18日(日)13時30分~

場所 可也コミュニティセンター

参加無料 事前申し込み不要

皆様のご来場お待ちしております。

当日は、暖かい服装でご参加ください。

詳しくは、回覧チラシをご覧ください。

主催:青少年育成可也校区民会議



クッキング講座です。中華そば風の手打ちラーメンを作ります。麺もチャーシューもスープも全部手作りします。完成したら、みんなで食べます。

日時 2月28日(水) 10時から

場所 可也コミュニティセンター

参加費 700円程度(当日徴収)

エプロン・バンダナ着用

講師 江口真理子さん

募集締切 2月20日

申し込みは、

可也コミュニティセンター

電話 092-327-1734



2月の行事予定



3日(土)	9:00	かやっこアンビシャス しまてらす講座(餅つき)
6日(火)	19:00	区長会
9日(金)	10:00	ダーツkaya
11日(日)	9:00	校子連イン!リーダー研修会
15日(木)	19:00	青少年育成指導員会
18日(日)	13:30	校区民会議研修 (ジャグリング)
20日(火)	19:00	体育委員会
24日(土)	10:00	かやっこアンビシャス (アニマルあんまんづくり)
	19:00	社会体育調整会議
27日(火)	10:00	運動講座
28日(水)	10:00	クッキング講座 (手作りラーメン)
29日(木)	10:00	コミュニティセンター運営 審議会

☆行事予定は変更になる場合があります。
ご了承ください。

校区諸団体の総会等の印刷の予約
を受けています。事前にお電話で
の予約をお願いします。



糸島市健康づくり課より

健康コラム
第44号

保健師おすすめ おうちでトレーニング



気になる正月太り。「脂肪は早めに燃やす」を合言葉に、
今日から自宅で運動を始めてみませんか。
室内で出来るおすすめの運動を紹介します。

【椅子でスクワット】

- ①椅子に座り両足を肩幅に開き
つま先は外向きに30度開く
(テーブルなどに手をそえると安心)
- ②息を吐きながら立ち上がる
- ③息を吐きながらゆっくり座る

筋トレ

まずは
10回



【椅子に座って足踏み】

- ①椅子にすわったまま足踏み
- ②腕を大きく振ると効果大

有酸素運動

まずは
1分間



問合せ：糸島市健康づくり課 ☎332-2069

灯台下暗し NO.46

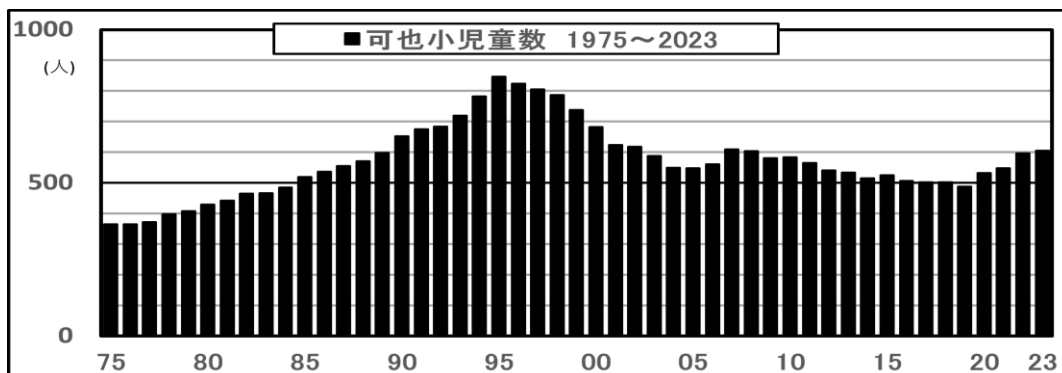
今年、『可也小学校の特別な年』です！ご存知ですか？

年が明け2024年(令和6年)となりましたが、今年「可也校区」という地域の基盤である可也小学校が開校150周年を迎える年です。

可也小学校は、明治7年7月7日というラッキーセブンの3並びという縁起のいい日に、当時の初村など周辺9村を校区とする「波津小学校」として開校しました。以降、可也村誕生により明治23年に「初小学校」と改称し、時代の変遷とともに「可也尋常高等小学校」などと称しながら、戦後の新学制施行により昭和22年に「可也小学校」となり現在に至っています。開校の年である明治7年は、西暦でいうと1874年ですので、今年の七夕の日にちょうど満150年となります。

これまでの150年間、可也校区住民にとっての可也小学校は、自らや子どもの学びの場としてはもちろん、学校行事・地域行事の場(特に地域をあげて盛り上がった運動会や行政区対抗スポーツ大会が思い出されます)、スポーツ少年団や地域サークルの活動の場などとして、物理的にも精神的にも「校区の拠り所」として存在し続けてきました。

節目となる年を迎え、これまで校区に関わられた先人達の想い、各地で活躍する卒業生たちの姿、現児童の元気な様子、さらには今後の校区のありようなどに思いを馳せながら、校区の皆さん、卒業生の皆さん、先生方など関係する全ての皆さんと一緒に「可也小学校150周年」をお祝いしたいものです。(松本)



可也小学校児童数
推移のグラフ
1975年～2023年